

情 報 公 開 文 書

研究の名称	ヒト組織標本及び血液検体を用いた、乳癌及び消化器癌治療におけるサロゲートマーカーの探索（観察研究）
研究機関の名称	富山大学附属病院
研究責任者 （所属・氏名）	富山大学附属病院 第二外科 藤井 努
研究の概要	<p>【研究対象者】</p> <p>乳癌・消化器癌手術予定患者</p> <p>【研究の目的・意義】</p> <p>乳癌・消化器癌において手術前後での血中遊離腫瘍関連 DNA の変化及び、切除組織における癌部、非癌部の iPS 因子を含めた腫瘍関連因子の発現変化から、新たなサロゲートマーカーを開発する。</p> <p>【研究の方法】</p> <p>検体は通常の手術で得られた切除標本からの採取である。さらに手術前後で通常の予定採血で採取した血液検体（血漿、血清）は、①DNA を抽出し、iPS 遺伝子発現解析、EDTA 採血(5ml)した検体は②白血球層を分離しフローサイトメトリーを用いた iPS 遺伝子発現解析を行う。</p> <p>【研究期間】</p> <p>実施許可日 ～ 2027 年 11 月 27 日</p> <p>【利益相反の状況】</p> <p>利益相反なし</p> <p>【研究結果の公表の方法】</p> <p>研究成果は論文および学会にて発表され、主たる公表論文は英文誌に投稿する。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 （他機関への提供の有無）	研究に用いる試料；通常の手術で得られた切除標本、手術前後での通常予定の血液検査検体 他機関への提供なし
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び機関の長の職名・氏名	富山大学附属病院 病院長 山本 善裕
研究資料の開示	研究対象者等（研究対象者および親族等関係者）のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究代表機関における研究責任者の所属・氏名）	富山大学附属病院 第二外科 藤井 努
研究対象者等（研究対象者および親族等関係者）からの相談等への対応窓口	<p>研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>電話 076-434-7331 FAX 076-434-5043</p> <p>E-mail isaya138@med.u-toyama.ac.jp</p> <p>担当者所属・氏名 富山大学附属病院 第二外科 橋本 伊佐也</p>